

運転免許試験（学科試験）の一般的な流れ

ここでは、運転免許試験（学科試験）を受験される方の、運転免許証交付までの一般的な流れを紹介します。

なお、受験者数（繁忙期（年末年始、3月から5月のゴールデンウィーク頃まで、7月から8月まで）等）によっては、この流れ（時間等も）を変更することがあります。

1 受付等（受付時間：午前8時30分から午前9時20分まで）

(1) 運転免許申請書の記入

質問票の記入

収入証紙ちょう付申請書の記入

交通事故・違反に関する申告書の記入

- ・ 岡山県公安委員会あての運転免許申請書等が必要です。運転免許申請書等をお持ちでない方は、総合案内にお尋ねください。
- ・ 申請用写真が必要となりますので、当日お持ちでない方は、岡山県運転免許センター内のスピード撮影機で撮影をお願いします。
- ・ 記載台で記入後、受験手数料納付となります。
- ・ 指定自動車教習所を卒業し、運転免許申請書等をお持ちの方は、すぐに、受験手数料納付となります。この場合に暗証番号等の項目の記入漏れのないようにお願いします。



(2) 証紙売場で受験手数料（岡山県収入証紙）を納付（支払い）

- ・ 正面入口から入ってすぐ左側の証紙販売窓口で受験手数料を納付します。
- ・ 受験手数料は全て、岡山県収入証紙を購入していただき、収入証紙ちょう付申請書へ貼付していただく形での納付となります。
- ・ 運転免許の受験種別によって、金額はそれぞれ違います。受験手数料を正しく納付していただくため、窓口で運転免許申請書等の書類一式を提示してください。



(3) 適性試験

- ・ 適性試験・検査のブースの適性検査室で適性試験を行います。
- ・ 適性試験は視力等について行います。眼鏡等必要な方は忘れずに持参してください。

この際に申請書類一式の事前確認も併せて行います。



(4) 申請受付・受験番号交付

- ・ 適性試験に合格すると、学科・技能試験の受付カウンター「C窓口」で申請書審査、受付を行います。申請書類一式を窓口係員に提出してください。

- ・ 受付時には、本人を確認できる書類が必要となります。
確認物：健康保険の被保険者証、個人番号カード、パスポートなど
※ 個人番号の通知カードは本人確認書類として使用できません。
- ・ 受付終了後、受験票カウンターで受験番号を交付します。



2 運転免許試験（開始時間等：午前9時30分から午前11時頃）

運転免許試験受験

- ・ おおむね、午前9時30分頃から免許試験についての説明を行いますので、それまでには、指定された学科試験室へ入室してください。



3 合格発表（午前11時から午後0時頃の間）

合格後、運転免許証交付手数料（岡山県収入証紙で）を購入

- ・ 合格発表は午前11時から午後0時頃の間で、1階ホールの合格発表表示板に合格者の受験番号を表示して行います。
合格された方は、運転免許証交付手数料として、所定額分の岡山県収入証紙を購入していただき、受験票へ貼付してください。
- ・ 不合格の方は、「C窓口」で書類をお返しいたします。



4 写真撮影（午後1時頃から開始）

運転免許証用写真撮影

- ・ 運転免許証用の写真撮影を行いますので、1階写真撮影室前に集まってください。
なお、写真撮影は、受験番号順に撮影します。係員の指示に従ってください。



5 講習（午後2時頃から）

合格者講習

- ・ 写真撮影後、午後2時頃から、約1時間の合格者講習を実施しますので、指定された学科試験室へ入室してください。



6 運転免許証の交付（午後3時頃から交付）

運転免許証交付

- ・ 講習終了後、各人に運転免許証が交付されると、全ての手続きが終了となります。
時間の目安としては、おおむね午後3時過ぎ頃からとなります。